

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2022年 11月 14日

大分県知事 広瀬勝貞 殿



提出者

住 所 大分県宇佐市大字山本2231-1
 氏 名 三和酒類株式会社
 代表取締役 下田雅彦
 電話番号 0978-32-1431

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三和酒類株式会社 本社工場
事業場の所在地	大分県宇佐市大字山本2231-1
計画期間	2021年4月1日から2022年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	酒類製造業
②事業の規模	全社の売上高427億1千万 (2021年7月期)
③従業員数	全社363名 (2021年10月18日時点)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添、廃棄物等発生と処理工程の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

管理体制図)

統轄管理者 : 代表取締役 下田雅彦

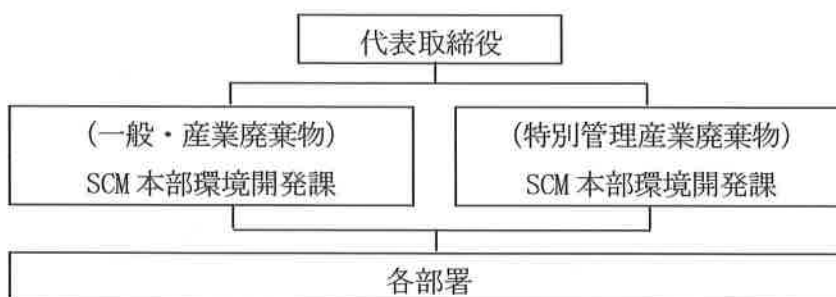
廃棄物担当者 : (一般・産業廃棄物) SCM本部 環境開発課
(特別管理産業廃棄物) SCM本部 環境開発課

(役割)

統轄責任者 : ・廃棄物処理に関する事項の最高かつ最終責任者

管理担当者 : ・廃棄物処理運用管理および改善
・収集運搬業者、処理業者の管理および契約
・電子マニフェスト管理
・監督官庁への各種報告
・社員等に対する教育

(管理体制)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 (別紙のとおり)

① 現状	【前年度 (2021 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸 (焼酎粕)	
	排 出 量	50,869 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸 (焼酎粕)	
	排 出 量	45,300 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項 (別紙のとおり)

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 (別紙のとおり)

① 現状	【前年度 (年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度 (2021 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸 (焼酎粕)	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	35,704 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸 (焼酎粕)	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	33,000 t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2021 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸（焼酎粕）	
	全処理委託量	10,479 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	2,138 t	t
	再生利用業者への処理委託量	8,341 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
(これまでに実施した取組) ・ 飼肥料原料としての販売を強化し、産廃量削減に取り組んだ			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸（焼酎粕）	
	全処理委託量	10,100 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	2,000 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	8,100 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・飼肥料原料としての販路を拡大し、産廃処分量を削減する		
※事務処理欄			

令和3年度廃棄物等発生と処理工程

2022年11月14日
三和酒類株式会社 本社工場

